

# べっぷの海辺にぎわい創生協議会（第6回） 議事録

日 時 平成 29 年 5 月 30 日（火） 10：00～11：10  
会 場 別府市役所 5 階 大会議室

（出席者）13 名

今村委員、竹内委員、中山委員、奥村委員、尾田委員、尾野委員、安波委員、  
緒方委員、久保委員（代理：豊田氏）、梶原委員（代理：山田氏）、渡邊委員、  
猪又委員、稲尾委員

## 1 開 会

### （事務局）

- ・委員 19 名のうち 13 名の出席により、設置規約第 8 条の規定により、会議の  
成立を報告

## 2 協議会委員紹介

- ・委員の変更について

新港町・餅ヶ浜町自治委員代行 阿南 文章 氏

国土交通省九州地方整備局港湾空港部港湾管理課長 鉄田 伸広 氏

国土交通省九州地方整備局別府港湾・空港整備事務所長 久保 龍造 氏

大分県別府土木事務所長 渡邊 武 氏 に変更

## 3 議 事

### （1）平成 28 年度 収支決算報告並びに監査報告

#### （事務局）

- ・平成 28 年度の決算報告

#### （久保委員 代理：豊田氏）

- ・監査結果の状況報告

#### （質疑応答）

- ・なし

### （2）平成 29 年度 歳入歳出予算（案）について

#### （事務局）

- ・予算案について説明

#### （質疑応答）

- ・なし

#### （協議結果）

原案のとおり承認する。

### (3) 平成 29 年度の事業の取組みについて

#### (事務局)

##### 【社会実験の方向性について】

- ・ 検討エリアの拡大（砂湯周辺を含めた検討）
- ・ 国庫補助で先導的官民連携支援事業の採択を受けたことの報告
- ・ 他事業（北浜地区緑地整備、九州の東の玄関口としての拠点化戦略会議、美術館移転、別府湾岸サイクルルート機構設立）との調整

##### 【継続的な取組みについて】

- ・ ビーチバレーの利用状況、広報状況について  
4月から利用者が増加（主に学生の利用）
- ・ ビーチサッカーコートの仮設・運営について  
ニーズが高いビーチサッカーをバレーコートのそばに設置
- ・ ウォーキングコースの広報について
- ・ ベっぷの海岸みまもり隊の本格運用について  
清掃ボランティア団体の本格運用するにあたり 5月 28日に発足式を実施
- ・ SNSを活用した広報活動について  
日常的な海岸の風景を Facebook で投稿

##### 【新規の取組みについて】

- ・ イベント（マリンスポーツフェスタ 2017）の実施について  
ノルディックウォーキングやビーチヨガ、バナナボート等を組み込んだイベントを検討
- ・ サイクリングコースの検討について  
国道 10 号線を基本としたコース設定をし、海岸線をビューポイントとして設定
- ・ 海浜砂湯周辺の活用について  
砂湯がにぎわい待ち時間が生じることがあるため、周辺にオープンカフェや移動図書館等海岸沿いでゆったり過ごせる場の提供を検討
- ・ バーベキューの実施について  
実施方法案について説明
- ・ その他の取組みについて  
子供が気軽にビーチで遊べる道具（砂場セット等）の貸出し、サンドアートの企画について説明

##### 【今年度のスケジュール】

- ・ 協議会、社会実験等のスケジュールについて説明

**(質疑応答)**

**【ビーチバレーについて】**

**(猪又会長)**

- ・学生利用が主ということだが、バレー人口が多いのでママさんバレー等の団体にも周知してほしい。

**【ビーチサッカーについて】**

**(尾田委員)**

- ・ビーチサッカーはニーズがあり、大会では県外からの参加が見込める。

**(尾野委員)**

- ・大会の際にトリニータ等プロのチームに声をかけて優勝チームと対戦できるなどといった特典をつけたら参加者が多くなるのではないかと。

**【ウォーキングコースについて】**

**(猪又会長)**

- ・チラシを旅館、ホテルに配布するようにしてほしい。

**【清掃ボランティアについて】**

**(竹内委員)**

- ・発足式は比較的年齢層が高めだったが、子供にも参加してほしいので、環境教室等の実施を検討したい。

**(猪又会長)**

- ・教育委員会に相談してみてもどうか？子供は清掃だけだとつまらないので清掃後にビーチを活用した遊びを企画するなど工夫するとよい。

**(尾野委員)**

- ・大分県の実施しているうつくし隊は公共工事の評定に加算されるので建設業者が多く参加している。別府市でも行ってみたいかどうか？また、学生が参加した場合、内申書にボランティアの項目があるので加算できるようになるといった参加者にとってメリットを作っておくことも必要だと思う。

**【SNSについて】**

**(今村委員)**

- ・Facebook の名前が協議会名は硬いので、なじみやすい名前に変更してみてもどうか？Twitter と Instagram と連携し、広く周知することが必要である。日常的な風景を投稿することは重要で、何もなくても海岸線に来るきっかけとなる。ただし、ベンチや日影など休憩できるスペースを整備することは必要ではないかと思う。

### 【サイクリングコースについて】

#### (尾野委員)

- ・国東市が大分の海岸をつないだサイクリングルートの設定に積極的に取り組んでおり、将来的には四国中国をつないだルートの構想を持っている。昨年台湾に視察に行ったが、そのことに自転車メーカーのGIANTが興味を持っている。そのルートの中心となるのは西大分か別府になると思うが、個人的には観光港周辺が一番良いと思う。九州の東の玄関口としての拠点化戦略会議の担当である大分県交通政策課に相談したところ、再編については今から詳細について話していくとのことなので、協議会から県に提案してみてもどうか？

### 【バーベキューについて】

#### (尾野委員)

- ・今若い女性にバーベキューがブームとなっており、手ぶらで来てできるスタイルが良いと思う。夜間も営業してほしい。時期も秋までは続けてほしい。

#### (安波委員)

- ・まつりにあわせて、栈橋等で実施したらいいのではないか。

### 【全体について】

#### (稲尾委員)

- ・行政サイドが、社会実験として規制緩和に協力することが、今後の利活用を考えていくことが重要である。

## 4 その他

#### (事務局)

- ・次回協議会については、8月頃を予定

## 5 閉会